

1 教 育 目 標

(1) 本校の教育目標

鈴溪義塾の理念と郷土に誇りをもち、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を図る。

校 訓	め ざ す 人 間 像
つ よ く な か よ く よ り 高 く	つよく たくましい子 なかよく助け合う心のあたたかい子 理想に向かって自ら学ぶ子

鈴溪義塾の理念

「徳馨る学校」 徳馨る児童の育成

「志」「学ぶ」「情熱」「恕（思いやりの心）」

「忍びざるの心（人の不幸を見過ごしにできない心）」

(2) 経 営 方 針

スローガン **小さな学校の大きな人づくり**

「鈴溪義塾に誇りをもち、思いやりの心あふれる学校」を目指して

ア 豊かな体験を重視し、「志」を立て、自ら「学ぶ」意欲と「情熱」の育成に努める。

イ 「徳」を積むことを意識し、「恕」と「忍びざるの心」を道德教育の軸にすえ、鈴溪学習を通して、自他の命を大切にする豊かな心の育成に努める。

ウ 現職教育を充実させ、教師の指導技術向上に努め、児童の確かな学力の定着と向上を図る。

エ 地域に親しまれる開かれた学校、社会に開かれた教育課程の実現に向け、家庭・地域との連携・協働を実践するコミュニティスクールについて検討を進める。

オ ワークライフバランスの実現に向け、さらなる業務の見直しと職員の意識改革を通じ、働き方の改革に取り組む。

(3) 本年度の重点努力目標

ア 地域や家庭との協働を進め、学校行事や鈴溪学習等の体験活動において、地域人材を積極的に活用し、地域への誇りと愛着をもつ児童を育成する。

イ いつでも、どこでも、だれとでも、元気よくあいさつができる児童を育成する。

ウ 縦割りのカラー班活動等の異学年交流の充実を図り、思いやりの心を育て、互いに認め合い高め合うことのできる集団を育成する。

エ 防災マニュアルを充実させ、安全・安心な学校を目指し、安全教育や防災教育の充実を図る。

オ 清掃指導を積極的に進め、潤いのある美しい環境づくりに取り組み、働く喜びを感じさせる。

カ 健康・安全に関心をもち、体力を高める活動を推進し、健やかな体の育成に努める。

キ H Pや学校だより等を通じて学校広報の充実を図り、さらなる学校理解を図る。

ク 学校行事や日常業務、日課表の見直しを進め、勤務時間の適正化を図る。